夏作業衣仕様書

1　品名・数量（全体）

品目名	職員厚生課分	合計
上衣（半袖シャツ）	120着	120着
〃　（長袖シャツ）	308着	308着
下衣（男子・ﾎﾟｹｯﾄ無し）	139着	139着
〃　（女子・ﾎﾟｹｯﾄ無し）	35着	35着

※サイズ内訳については別紙３を参照

2　仕　　様

(1) 基準品

■基準品（同等品以上の製品可）

上衣・下衣は可能な限り同じメーカーの製品でそろえること。

■基準品（同等以上の製品可。）

メーカー / 品名	中塚被服		ジーベック	
	品番	色	品番	色
上衣（半袖）	E2250	ﾗｲﾄｸﾞﾘｰﾝ	9292	ﾓｽｸﾞﾘｰﾝ
上衣（長袖）	E2230	ﾗｲﾄｸﾞﾘｰﾝ	9293	ﾓｽｸﾞﾘｰﾝ
下衣（男）	E2210	ﾗｲﾄｸﾞﾘｰﾝ	9290	ﾓｽｸﾞﾘｰﾝ
下衣（女）	－	－	－	－
混紡率	再生ﾎﾟﾘ 60%、綿40%		再生ﾎﾟﾘ50%、綿50%	

メーカー / 品名	サンエス		サンエス		バートル	
	品番	色	品番	色	品番	色
上衣（半袖）	－	－	WA10317	グリーン		
上衣（長袖）	WA10479	グリーン	WA10319	グリーン	620	ｱｰｽｸﾞﾘｰﾝ
下衣（男）	WA10474	グリーン	WA10314	グリーン	630	ｱｰｽｸﾞﾘｰﾝ
下衣（女）	WA10478	グリーン	－	－	－	－
混紡率	ﾎﾟﾘ60%、綿40% （再生ポリ60%）		ﾎﾟﾘ65%,綿35% （再生ポリ55%）		ﾎﾟﾘ65%、綿35% （ﾘｻｲｸﾙ素材65%使用）	

メーカー / 品名	三愛		桑和	
	品番	色	品番	色
上衣（半袖）	503	アースグリーン	417	モスグリーン
上衣（長袖）	504	アースグリーン	415	モスグリーン
下衣（男）	501	アースグリーン	419	モスグリーン
下衣（女）	507	アースグリーン	ー	ー
混紡率	ﾎﾟﾘ65%,綿35% （ﾘｻｲｸﾙ素材65%使用）		ﾎﾟﾘ65%,綿35%	

・「静岡県環境物品等の調達に関する基本方針」の「17.制服・作業服」（別紙１参照）の判断基準を満たしていること。
・エコマーク認定製品であること。ただし、製品へのエコマーク表示は特に必要としない。
・色は一般作業衣の色（アースグリーン系　DIC PARTⅡ 2版 2155）に極力近いものとする。
・半袖は、長袖の製品を半袖加工したものでも可。
・女性用下衣が既製品で無い場合は、同素材で製作すること。

⑵ 寸　法　　概ね下記のサイズを参考にすること。

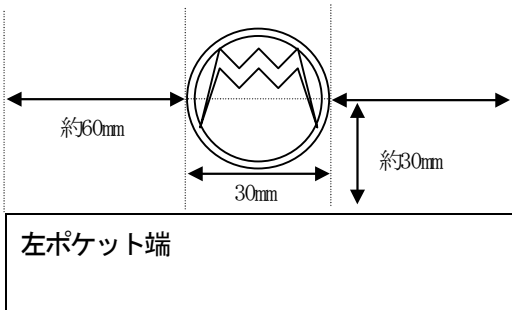
＜上衣＞　（cm）

サイズ	SS	S	M	L	LL	3L	4L(BLL)	5L(B3L)	6L(B4L)
胸回り	102	106	110	114	118	122	126	132	136
肩幅	42	44	46	48	50	52	54	56	56
袖丈（長袖）	51	55	56	57	58	59	59	59	60
着丈	74	74	76	78	80	82	82	82	82

＜下衣＞　（cm）

サイズ		SS	S	M	L	LL	3L	4L	5L	6L
男子	ウエスト	－	76	79	82	85	88	91	95	100
	股下	－	78	78	78	78	78	80	80	80
女子	ウエスト	55～59	60～66	65～71	70～76	75～81	80～86	85～91	90～101	90～101
	股下	70～73								

⑶ マーク
上衣の胸に静岡県マークを白糸で刺繍する。
（右図及び見本品を参照。）



３　証明書等の提出・同等品による入札について

⑴ 入札に先立ち、メーカー発行の出荷引受証明書（エコマーク認定番号を明記）及び自己の名における製品の納入確約書等、事前提出資料を令和８年12月４日（金）午後１時までに９の担当者に提出すること。
⑵ 基準品と同等以上の製品で入札を希望する場合は、令和８年12月２日（水）の正午までに、別紙２「被服等同等品申請書」・現物・カラー版カタログ・仕様書（メーカー、素材、定価等が詳細に分かるもの）・メーカー発行の品質証明書を８の担当者に提出し、同等品であることの承認を得ること。

４　その他事項

⑴ 見本を職員厚生課（担当：吉坂、054-221-2023）に置くので、細部の仕様等が不明な場合は参照すること。
⑵ 特注品については、職員厚生課（担当：吉坂、054-221-2023）の担当からそれぞれ資料等を受け取り、確認のうえ納入すること
⑶ 運搬・発送費用等、納入に係る全ての経費は受注者の負担とする。
⑷ 落札者は、速やかに、実務につき職員厚生課とそれぞれ打ち合わせを行うこと。
⑸ 本仕様に定めのない事項については、８の担当者と協議のうえ決定すること。

５　納入場所

職員厚生課が指定する場所

（別紙３より、県庁は各局、課又は室へ出先機関は各事業所別に梱包して納入すること。）

６　納入期限

令和９年３月12日(金)（商品が揃い次第速やかに納品すること）

７　納入条件

⑴ 納入先ごとに梱包して納入すること。１着ごとビニールに入れ、外から種類（男子用・女子用/半袖・長袖）やサイズが分かるようにすること。なお、ズボンのサイズが腹囲のみで標記されている製品の場合は、「男性・M」のように男女別及びＳ・Ｍ・Ｌ・・・のサイズが分かるシールをビニールに貼付すること。
また、納品書（明細等、業者名・サイズ数量が記載されているもの）を添付すること。

⑵ 納入予定日の３開庁日前までに、職員厚生課の担当に連絡した上で納入すること。

８　問合せ先（仕様及び納入に関すること）

静岡県葵区追手町9-6　東館３Ｆ

静岡県 総務部　職員厚生課　担当：吉坂　電話番号：054-221-2023

９　問合せ先

静岡市葵区追手町９－６　本館１Ｆ

静岡県 出納局 用度課 物品班　担当：鈴木　電話番号：054-221-2191、FAX：054-221-3585

（別紙１）

１７　制服・作業服　（「静岡県環境物品等の調達に関する基本方針」より抜粋　）

制服 作業服	判断基準 ○使用される繊維（天然繊維及び化学繊維）のうち、ポリエステル繊維又は植物を原料とする合成繊維を使用した製品については、次のいずれかの要件を満たすこと。 ① 再生PET樹脂から得られるポリエステル繊維が、裏生地を除く繊維部分全体重量比で25%以上使用されていること。ただし、裏生地を除く繊維部分全体重量に占めるポリエステル繊維重量が50%未満の場合は、再生PET樹脂から得られるポリエステル繊維が、繊維部分全体重量比で10%以上、かつ、裏生地を除くポリエステル繊維重量比で50%以上使用されていること。 ② 再生PET樹脂から得られるポリエステル繊維が、繊維部分全体重量比で10%以上使用されていること、かつ、製品使用後に回収及び再使用又は再生利用のためのシステムがあること。 ① 再生 PET 樹脂のうち、古繊維から得られるポリエステル繊維が、繊維部分全体重量比で 10%以上使用されていること。 ② 植物を原料とする合成繊維であって環境負荷低減効果が確認されたものが、繊維部分全体重量比で 25%以上使用されていること、かつバイオベース合成ポリマー含量率が 10%以上であること。 ③ 植物を原料とする合成繊維であって環境負荷低減効果が確認されたものが、繊維部分全体重量比で 10%以上使用されていること、かつバイオベース合成ポリマー含有率が 4%以上であること、さらに、製品使用後に回収及び再使用又は再生利用のためのシステムがあること。
	配慮事項 ①　製品使用後に回収及び再使用又は再生利用のためのシステムがあること。 ②　製品に使用される繊維には、可能な限り未利用繊維又は反毛繊維が使用されていること。 ③　製品の包装又は梱包は、可能な限り簡易であって、再生利用の容易さ及び廃棄時の負荷低減に配慮されていること。

備考）１　「再生 PET 樹脂」とは、PET ボトル又は繊維製品等を原材料として再生利用されるものをいう。

２　「繊維部分全体重量」とは、製品全体重量からボタン、ファスナ、ホック、縫糸等の付属品の重量を除いたものをいう。なお、再生プラスチック（使用された後に廃棄されたプラスチック製品の全部若しくは一部又は製品の製造工程の廃棄ルートから発生するプラスチック端材若しくは不良品を再生利用したものをいう（ただし、原料として同一工程内で再生利用されるものは除く。））、植物を原料とする合成繊維又はプラスチックであって環境負荷低減効果が確認されたものを使用した付属品の重量は、「繊維部分全体重量」及び「再生 PET 樹脂から得られるポリエステル繊維の重量、故繊維から得られるポリエステル繊維の重量又は植物を原料とする合成繊維であって環境負荷低減効果が確認されたものの重量」に含めてよい。

３　「故繊維」とは、使用済みの古着、古布及び織布工場や縫製工場の製造過程から発生する糸くず、裁断くず等をいう。

４　「故繊維から得られるポリエステル繊維」とは、故繊維を主原料とし、マテリアルリサイクル又はケミカルリサイクルにより再生されたポリエステル繊維をいう。

５　「未利用繊維」とは、紡績時に発生する短繊維（リンター等）を再生した繊維をいう。

６　「反毛繊維」とは、故繊維を綿状に分解し再生した繊維をいう。

７　「回収及び再使用又は再生利用のためのシステムがあること」とは、次の要件を満たすことをいう。「回収のシステム」については、次のア及びイを満たすこと。

ア．製造事業者又は販売事業者が自主的に使用済みの製品を回収（自ら回収し、又は他の者に委託して回収することをいう。複数の事業者が共同して回収することを含む。）するルート（製造事業者、販売事業者における回収ルート、使用者の要請に応じた回収等）を構築していること。

イ．回収が適切に行われるよう、製品本体、製品の包装、カタログ又はウエブサイトのいずれかでユーザに対し回収に関する具体的情報（回収方法、回収窓口等）が表示又は提供されていること。「再使用又は再生利用のためのシステム」については、次のウ及びエを満たすこと。

ウ．回収された製品を再使用、マテリアルリサイクル又はケミカルリサイクルすること。

エ．回収された製品のうち再使用又はリサイクルできない部分は、エネルギー回収すること。

８　「甲材」とは、JIS S 5050（革靴）の付表１「各部の名称」のつま革、飾革、腰革、べろ、一枚甲及びバックステーの部分に該当する部位材料をいう。

９　「環境負荷低減効果が確認されたもの」とは、製品のライフサイクル全般にわたる環境負荷についてトレードオフを含め定量的、客観的かつ科学的に分析・評価し、第三者の LCA 専門家等により環境負荷低減効果が確認されたものをいう。

１０　「バイオベース合成ポリマー含有率」とは繊維部分全体重量に占める、植物を原料とする合成繊維に含まれる植物由来原料分の重量の割合をいう。

１１　調達を行う各部局等は、クリーニング等を行う場合には、次の事項に十分留意すること。

ア．クリーニングに係る判断の基準（クリーニング参照）を満たす事業者を選択すること。

イ．JIS L 0217 又は JIS L 0001（繊維製品の取扱いに関する表示記号及びその表示方法）に基づく表示を十分確認すること。

（別紙２）

被服等同等品申請書

令和　　年　　月　　日

このことについて、下記のとおり同等品を申請します。

申請人住所

申請人氏名　　㊞

電話番号

FAX番号

品目名 (○を付ける)	一般作業衣　夏作業衣　白衣　防寒衣　雨合羽　トレーニングウエア ズック靴　ゴム長靴　地下足袋　作業靴　安全靴　トレッキングシューズ
メーカー	
品　番	
定　価	
特　長	
申請時 持参品	現物　　カラーカタログ　　仕様
メーカー 連絡先	

職員厚生課担当者補足意見（チェックリストは別表のとおり）
したがって、上記製品が同等品であることを　認める / 認めない　。

本申請については、上記のとおり取扱うものとする。			
職員厚生課長	課長代理	課員	担当

夏作業衣(半袖)

別紙３

部局	所属	サイズ	数量
交通基盤部	都市局生活排水課	L	1
経済産業部	農林技術研究所果樹研究センター果樹加工技術科	S	1
交通基盤部	建設経済局工事検査課	LL	1
経済産業部	農林技術研究所果樹研究センター果樹生産技術科	M	1
健康福祉部	中部健康福祉センター	M	1
経済産業部	農林技術研究所果樹研究センター果樹加工技術科	M	1
健康福祉部	東部健康福祉センター	M	1
経済産業部	中遠農林事務所農地防災課	L	1
交通基盤部	都市局街路整備課	LL	2
くらし・環境部	環境衛生科学研究所医薬食品部	LL	1
くらし・環境部	環境衛生科学研究所環境科学部	M	2
くらし・環境部	環境衛生科学研究所環境科学部	L	1
交通基盤部	富士土木事務所工事課	L	1
経済産業部	畜産技術研究所総務課中小家畜分室	S	1
経済産業部	畜産技術研究所総務課中小家畜分室	LL	1
経済産業部	東部農林事務所用地管理課	L	1
経済産業部	工業技術研究所沼津工業技術支援センター機械電子科	M	1
交通基盤部	富士土木事務所用地課	LL	1
経済産業部	工科短期大学校教務課	L	1
経済産業部	工業技術研究所環境エネルギー科	LL	1
経済産業部	東部農林事務所森林整備課	M	1
経済産業部	富士農林事務所農地整備課	LL	1
経済産業部	富士農林事務所生産振興課	L	1

サイズ	個数
S	2
M	41
L	38
LL	39
計	120

経済産業部	農林技術研究所果樹研究センター果樹環境適応技術科	M	1
経済産業部	東部農林事務所家畜衛生課	L	1
経済産業部	農地局農地保全課	LL	1
総務部	職員厚生課分	M	32
総務部	職員厚生課分	L	30
総務部	職員厚生課分	LL	30
合計			120

夏作業衣(長袖)

別紙３

部局	所属	サイズ	数量
経済産業部	農林技術研究所病害虫防除所	L	1
経済産業部	工科短期大学校教務課	L	1
経済産業部	中遠農林事務所生産振興課	L	1
経済産業部	中遠農林事務所生産振興課	M	1
経済産業部	農林技術研究所果樹研究センター果樹加工技術科	3L	1
経済産業部	農業局農産振興課	M	1
交通基盤部	熱海土木事務所用地管理課	LL	1
健康福祉部	中部健康福祉センター	M	1
交通基盤部	富士土木事務所工事課	M	1
交通基盤部	熱海土木事務所伊豆山地区復興支援課	3L	1
経済産業部	畜産技術研究所肉牛科	L	2
健康福祉部	東部健康福祉センター	M	1
交通基盤部	沼津土木事務所企画検査課	LL	1
経済産業部	工科短期大学校教務課	M	1
経済産業部	農業局畜産振興課	S	1
交通基盤部	田子の浦港管理事務所整備課	L	1
交通基盤部	下田土木事務所	M	1
交通基盤部	田子の浦港管理事務所整備課	L	1
健康福祉部	西部健康福祉センター環境課	S	1
経済産業部	農林技術研究所茶業研究センター茶生産技術科	L	1
財務部	設備課	L	1
交通基盤部	島田土木事務所都市計画課	M	1
経済産業部	工業技術研究所食品科	L	1
くらし・環境部	環境局盛土対策課	M	1
経済産業部	東部農林事務所御殿場支所	M	1

サイズ	個数
S	22
M	127
L	76
LL	53
3L	24
4L	6
計	308

経済産業部	工業技術研究所浜松工業技術支援センター機械電子科	M	1
経済産業部	西部農林事務所農地整備課	M	1
くらし・環境部	環境衛生科学研究所大気水質部	M	1
くらし・環境部	環境局盛土対策課	LL	2
経済産業部	農林技術研究所茶業研究センター茶生産技術科	M	2
経済産業部	農林技術研究所	M	1
健康福祉部	富士健康福祉センター衛生薬務課	L	1
交通基盤部	熱海土木事務所伊豆山地区復興支援課	M	1
交通基盤部	島田土木事務所維持管理課	L	1
健康福祉部	中部健康福祉センター福祉課	M	1
交通基盤部	沼津土木事務所下水道課	LL	2
経済産業部	農林環境専門職大学	L	1
経済産業部	農林技術研究所病害虫防除所	L	1
健康福祉部	東部健康福祉センター生活環境課	M	1
くらし・環境部	環境局盛土対策課	L	1
健康福祉部	東部健康福祉センター生活環境課	M	1
経済産業部	東部農林事務所森林整備課	L	1
経済産業部	東部農林事務所家畜衛生課	M	1
経済産業部	畜産技術研究所中小家畜研究センター	M	1
経済産業部	賀茂農林事務所農村計画課	L	1
交通基盤部	袋井土木事務所河川改良課	M	1
くらし・環境部	環境局自然保護課	M	1
経済産業部	東部農林事務所生産振興課	M	1
交通基盤部	島田土木事務所工事第２課	L	1

経済産業部	東部農林事務所総務課	3L	1
経済産業部	中部農林事務所治山課	L	2
経済産業部	工業技術研究所金属材料科	L	1
経済産業部	浜松技術専門校訓練課	4L	1
交通基盤部	沼津土木事務所工事第１課	LL	1
経済産業部	工科短期大学校教務課	M	1
交通基盤部	沼津土木事務所工事第１課	LL	1
経済産業部	計量検定所検定課	LL	1
くらし・環境部	環境衛生科学研究所環境科学部	M	1
財務部	財産管理課	L	1
財務部	財産管理課	L	1
経済産業部	農林技術研究所企画調整部	3L	1
交通基盤部	袋井土木事務所用地課	LL	1
くらし・環境部	環境衛生科学研究所医薬食品部	L	1
交通基盤部	清水港管理局企画整備課	L	1
財務部	設備課	LL	1
交通基盤部	袋井土木事務所工事課	LL	1
交通基盤部	袋井土木事務所企画検査課	LL	1
経済産業部	工科短期大学校教務課	L	1
経済産業部	畜産技術研究所中小家畜研究センター	3L	2
経済産業部	中部農林事務所農地整備課	LL	2
総務部	職員厚生課分	S	20
総務部	職員厚生課分	M	100
総務部	職員厚生課分	L	50
総務部	職員厚生課分	LL	38
総務部	職員厚生課分	3L	18
総務部	職員厚生課分	4L	5
合計			308

夏作業衣（下）・男

別紙３

部局	所属	サイズ	数量
経済産業部	中遠農林事務所生産振興課	S	1
経済産業部	農林技術研究所果樹研究センター果樹加工技術科	※特注	1
経済産業部	農林技術研究所果樹研究センター果樹加工技術科	L	2
経済産業部	農業局農産振興課	M	1
交通基盤部	富士土木事務所工事課	3L	1
経済産業部	畜産技術研究所総務課中小家畜分室	LL	1
経済産業部	工科短期大学校教務課	M	1
経済産業部	農林技術研究所総務課果樹分室	LL	2
経済産業部	工業技術研究所富士工業技術支援センター機械電子科	3L	1
経済産業部	畜産技術研究所総務課中小家畜分室	S	1
経済産業部	畜産技術研究所総務課中小家畜分室	LL	1
経済産業部	工科短期大学校沼津キャンパス教務課	LL	1
経済産業部	農林技術研究所茶業研究センター茶生産技術科	M	2
経済産業部	農林技術研究所	L	2
経済産業部	農林技術研究所	M	1
経済産業部	農林技術研究所	M	1
経済産業部	農林技術研究所	L	2
経済産業部	農林技術研究所	L	2
交通基盤部	沼津土木事務所下水道課	3L	2
経済産業部	農林環境専門職大学	M	1
経済産業部	農林技術研究所茶業研究センター新商品開発科	LL	2
経済産業部	農林技術研究所茶業研究センター新商品開発科	S	2
交通基盤部	袋井土木事務所維持管理課	M	1
交通基盤部	焼津漁港管理事務所整備課	3L	1
経済産業部	工科短期大学校教務課	LL	1
経済産業部	農林技術研究所茶業研究センター新商品開発科	M	2
経済産業部	東部農林事務所治山課	M	1

サイズ	個数
S	16
M	39
L	38
LL	31
3L	12
4L	2
※その他	1
計	139

経済産業部	中遠農林事務所森林整備課	S	1
経済産業部	農林技術研究所茶業研究センター茶環境適応技術科	L	2
経済産業部	農林技術研究所水田農業生産技術科	L	1
交通基盤部	島田土木事務所工事第３課	L	1
経済産業部	西部農林事務所企画経営課	M	1
くらし・環境部	環境局自然保護課	M	1
交通基盤部	島田土木事務所工事第２課	L	1
経済産業部	経済産業部政策管理局	M	1
交通基盤部	静岡土木事務所用地課	L	1
経済産業部	農林技術研究所茶業研究センター新商品開発科	M	2
経済産業部	志太榛原農林事務所農地整備課	M	2
交通基盤部	島田土木事務所維持管理課	M	1
経済産業部	農林技術研究所茶業研究センター新商品開発科	L	2
財務部	財産管理課	L	1
健康福祉部	賀茂健康福祉センター生活保護課	LL	1
経済産業部	工業技術研究所金属材料科	S	1
経済産業部	工業技術研究所浜松工業技術支援センター材料科	LL	2
交通基盤部	沼津土木事務所沼川新放水路整備課	L	1
経済産業部	畜産技術研究所中小家畜研究センター	3L	2
総務部	職員厚生課分	S	10
総務部	職員厚生課分	M	20
総務部	職員厚生課分	L	20
総務部	職員厚生課分	LL	20
総務部	職員厚生課分	3L	5
総務部	職員厚生課分	4L	2
合計			139

※ウエスト95cm（４L)で、股下85cm

夏作業衣（下）・女

別紙３

部局	所属	サイズ	数量
くらし・環境部	環境衛生科学研究所環境科学部	M	1
交通基盤部	沼津土木事務所都市計画課	3L	1
経済産業部	農林技術研究所水田農業生産技術科	L	1
経済産業部	西部農林事務所企画経営課	LL	1
経済産業部	農林技術研究所野菜生産技術科	LL	1
総務部	職員厚生課分	M	20
総務部	職員厚生課分	L	10
合計			35

サイズ	個数
M	21
L	11
LL	2
3L	1
計	35